

## 生命ラボ Bio Laboratory

名古屋市科学館  
Nagoya City Science Museum  
Goal 4,14,15

名古屋市科学館 生命館5階にある生命ラボでは、主に下記の3種類の実験や観察を通して、生き物の巧みな生態と形態、それらを利用した生活に役立つ技術を紹介しています。身近な生物や生物学に対する興味を深めてもらったり、生物多様性保全の重要性を理解してもらうことを目的としています。

(1)実演「生命ラボ」(平日:14:00～、休日:11:00～,15:00～ 各回 20 分間)

顕微鏡を覗いたり実物に触れたりする実験講座形式で実施しています。ダンゴムシの交替性転向、シロアリの道しるべフェロモン、サメ肌のリブレット構造を参考にしたバイオミメティクス等、約30テーマの中から月替わりで毎日実験・実演しています。

(2)のぞいてみよう！ミクロの世界(日曜日の13:00～,14:00～、月3回程度)

バイオミメティクスをテーマにした走査型電子顕微鏡(SEM)を用いた実験講座です。例えばセミの翅の撥水・抗菌機能、カタツムリの殻の超親水、アワビやモルフォチョウの構造色などを実体顕微鏡とSEMで観察しています。

(3)生き物観察タイム(平日の10:30～11:20)

参加者が自由に生物を顕微鏡や肉眼で観察できるコーナーです。観察対象は主に館内で飼育しているプランクトンや昆虫類で、毎月替えています。

(1)、(3)は当館の職員が、(2)は大学生・大学院生や社会人のボランティアが講師をしています。(1)～(3)とも幼児から大人まで幅広い年代の方に楽しくご参加いただき、身近な生き物の不思議を新たに知って関心を高めていただけているようです。

